



平成28年 11月 8日 NO.42

〒311-1114 水戸市塩崎町1016
 TEL029-269-2116
 FAX029-269-3160
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp

自らは黄金色に輝き、周りをも明るく照らす

大会講評を、自らの言葉で全生徒に語りかける飛田琉海さん



持久走大会で感動したことがあります。と稲田先生が言います。稲田先生は、おむね次のような話をしてくれました。

『持久走大会が終わった後、整理運動をしました。その時の三年生たちの行動に、常中魂を感じました。三年生達は、優勝したクラスも、できなかつたクラスも関係なく、全体と一緒に輪になって整理運動を始めたのです。私はその姿を見て、本当に感激してしまいました。勝ち負けを超えて、全員で自分たちの健闘をたたえ合える集団に、三年生たちは成長しています。本当にすばらしい集団です。』

このような内容でした。

その話を横で聴いていた大内奈津美先生が、「私も感動したことがあります。これは校長先生に、ぜひ聴

全員で整理運動をする3年生

高繁幸生さん、中井川幸生さん、飛田圭輝さんなどの呼びかけに対し、全員が「よしやろう」と応じることができたまとまりのよさ。これも今年の3年生たちの魅力の一つだ。



『校長先生が出張だったため、閉会式での講評を、教頭先生にお願いしていました。しかし、当日は、他にも出張の先生方がおいでになったので、当日の朝、急に教頭先生にはコース上の安全管理をお願いしなくてはならなくなりました。結果として教頭先生も全体を掌握した講評ができなくなりました。』

そこで、大会運営委員の飛田琉海さんに、閉会式の直前に、講評をするようにお願いしたのです。飛田さんは、この多少強引な依頼に対して、拒否することなく、引き受けてくれました。さらに飛田さんの講評は、本場で常々目指している『自らの言葉で語る』という、常中魂が感じられるすばらしいものでした。私は飛田さ

合唱コンクールを終えて

2年3組 山浦 涼平

合唱コンクールは、僕に沢山の事を教えてくれました。特に、達成感です。僕たちのクラスの根本先生が休みに入る前に、先生に僕たちの歌を聴いていただきました。その時は、歌詞もうろ覚えの状態だったので、根本先生は感動して涙ぐんでくれました。根本先生の涙を見たとき、僕たちは、根本先生に金賞を贈りたいと思い、そこから練習に力を入れていきました。少したってから、根本先生の休みの間、担任が稲田先生に代わる事が決まりました。担任が決まったことはうれしい反面、根本先

生に当日目の前で歌を聴いてもらえないことが、とても残念に思えました。また、代わりに担任になってくださった稲田先生は、金賞を一度も取ったことがありません。先生方に金賞を贈れたらすごくいいなと思い、練習を重ねました。最初は、本気でやるのは難しかったですが、徐々にまとまり、当日見事に金賞を取ることができました。僕らの歌声が、少しでも根本先生の心の励みになり、稲田先生へのプレゼントとなれば、うれしいと思っていたので、金賞をとることができて、心から達成感を感じています。

二人の先生方の話を聴き、心よりうれしく思い、改めて本校の三年生たちの心の在り方を誇りに感じました。

「真面目であることが、かっこいい」

「例え、失敗したとしても、かっ「一生懸命に取り組むことが、かっこいい」

こう思えること、このように感じられること、実際にそのように行動できることこそ、常中魂だと思います。すばらしい後ろ姿を後輩に示してくれた三年生たちに、改めて感謝します。

「君たちは、最高の三年生です。」

この語り、本当に感動しました。このような内容でした。

『学力診断のためのテスト』

本日、第3学年の生徒を対象とした、学力診断のためのテストが実施された。いよいよ受験の季節が訪れようとしている。



